

〔国際会議開催〕

申請者	神奈川工科大学 創造工学部 自動車システム開発工学科 教授 山門 誠	2215011
国際会議名称	第 15 回先進自動車制御国際シンポジウム（AVEC'22）	
開催期間	2022 年 9 月 12 日～9 月 15 日	
開催場所	完全オンライン開催	
申請者の役割	実行委員長	

概要：

先進自動車制御国際シンポジウムは、自動車運動性能について議論する国際シンポジウムである。自動車技術会のシャシー制御専門委員会（当時）が中心となり、1992 年に横浜で第 1 回が開催されて以来、2 年毎に、日亜欧米で輪番開催されており、日本を起源に持つ自動車運動性能の国際会議として高い評価を得ている。

第 15 回目となる AVEC'22（15th International Symposium on Advanced Vehicle Control）は、「自動運転時代における車両運動制御」をテーマに、8 年ぶりに日本で開催された。（当初 2020 年 9 月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により 2 年延期となった。）当初は神奈川工科大学（神奈川県）でのハイブリッド形式での開催を計画していたが、夏頃の新型コロナウイルスの感染状況から完全オンライン開催に移行し、開催期間を 5 日間から 4 日間に変更して実施された。

AVEC'22 では、32 セッション、129 編の発表が行われ、16 カ国から 211 名の参加者が集まった。学術講演はビデオ会議システム「Zoom」で行われ、スポンサー展示や「温故知新」をテーマとした各種ソーシャルプログラムは、仮想空間を提供するサービス「oVice」を利用して作られた神奈川工科大学のバーチャルキャンパス上で実施された。学界と産業界の自動車技術者・研究者等が一堂に会し、自動運転の実現に必要な要素技術の方向性を見極めるとともに、要素技術の有機的な横断・統合などについて議論を深めることにより、産学の連携を加速させるとともに、車両運動制御技術と関連領域の学術的発展に寄与した。また、本シンポジウムの運営を産学の関係者が一丸となって取り組んだことで、人的ネットワークの拡充と研究交流活動の一層の推進を図ることができた。